

父 トビーズコーナー
 牡 栗毛 2014年3月26日生まれ 市川牧場



*トビーズコーナー
 Toby's Corner (USA)
 栗毛 2008年

マイドリーマーの14
 牡 栗毛 2014.3.26

マイドリーマー
 栗毛 2005年

ベラミー ロード Bellamy Road (USA) 黒鹿毛 2002年	コンチェルト Concerto	Chief's Crown Undeniably
ブランドンズ ライド Brandon's Ride (USA) 黒鹿毛 1996年	ハリー ホーム ヒラリー Hurry Home Hillary	Deputed Testamony Ten Cents a Turn
アグネスフライト 栗毛 1997年	ミスター フリスキー Mister Frisky	Marsayas Frisky Flyer
*ロイヤルミント Royal Mint (USA) 黒鹿毛 1997年	ミセス バンブル Mrs. Bumble	Restivo Bumble
	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	アグネスフローラ	*ロイヤルスキー アグネスレディー
	マウント リヴァーモア Mt. Livermore	Blushing Groom Flama Ardiente
	クルージ Cruisie	Assert Graceful Gal

5代までにクロスなし

母系

母**マイドリーマー**(05 アグネスフライト)中央・兵庫^②入着。本馬は第5仔。産駒カグラホマレ(10 牝 鹿 *プリサイスエンド)北海道公1勝
 ライメイ(12 牡 栗 *フォーティナイナーズサン)佐賀公1勝,^②
 ダイアナジョン(13 牝 栗 メイショウボーラー)北海道公1戦,^②
 祖母***ロイヤルミント** Royal Mint(97 Mt. Livermore)米国産,北米1勝。産駒
 マルコフジ(牡 *アグネスデジタル)4勝
 曾祖母**クルージ** Cruisie(87 Assert)北米3勝,パッカー アップ S-G3 4着。産駒
ウインドワード アイランズ Windward Islands:北米6勝,加ニジンスキー S-G2(2回),同4着,スカイクラシック S-G2 2着,同3着,同4着,フェアグラウンズ H-G3 2着,ノーザンダンサー ターフ S-G1 3着,エルクホーン S-G2 3着,シングスピール S-G3 3着
ハンタークルーズ Hunter Cruise:北米3勝,Continental Mile S-L
デヴェロン Deveron:英1勝,スイートソレラ S-G3 3着,仏入着,マルセルブサック賞-G1 3着。産駒
ラマー Lamar:英3勝,Winter Derby Trial-L 2着,Fleur de Lys Fillies S-L 2着,Star S-L 3着,ネルグウィン S-G3 4着
 四代母**グレイスフルギャル** Graceful Gal(75 Key to the Mint)不出走。産駒
ダールス Duluth:北米10勝,ニッカポッカー H-G3, Gallant Man S-L, Daryl's Joy S-L,プーガンヴィリア H-G2 2着。種牡馬
リアルカリッジ Real Courage:北米8勝,ジャイパー S-G3。種牡馬
カーギャル Car Gal:北米5勝,C C A オークス-G1 3着。産駒
 ウルフエンデイル アイランド Wolfendale Island:不出走。**レイティベルサラ** Lady Belsara(シカゴ B C H-G3)の母
リズムカル Rhythmic:北米5勝,Newtown S。産駒
カポウティベル Capote Belle:北米9勝,テスト S-G1,プライアリス S-G2,ヒュマナディスタフ H-G3
 *テンザンストーム:4勝,菩提樹 S-OP

母の父

アグネスフライト

千歳産,4勝,ダービー-JPN1(2400m),京都新聞杯-JPN3(2000m),神戸新聞杯-JPN2 2着,京都記念-JPN2 2着,菊花賞-JPN1 5着。主な産駒 ワンダーアシャード(舞鶴特別),フミノヤマビコ(支笏湖特別,札幌日経オープン-OP3着),アグネスミヌエット(衣笠特別),インザエア(佐賀・ロータスクラウン賞),アクアブルーフライ(3勝)。父は本邦チャンピオンサイアー。母は最優秀3歳牝馬,桜花賞-JPN1勝馬。全弟にアグネスタキオンがいる

CHECK POINT

血統は渋いですが、とにかく本馬の写真と動画をご覧ください。父のように飛節が伸びて柔らかくバランスの良い体型をしています。バランスの良い体型だとエネルギー効率の良い走りができます。体型が悪いと、成長と共に筋肉が強くなっても走りに活かせないことがあります。筋力もあり、しっかり地面を蹴って推進できるパワーを感じます。こういう渋い血統の馬で、超良血の高馬を負かしたら気持ちがいいですよ。それが有り得る世界だから、競馬は面白いのだと思います。

